

庁舎整備基本計画に向けての 取組について

令和5年2月17日

総務部 管財課

1	庁舎整備基本構想の概要	
	(1) 庁舎整備基本構想における整備方針	4
	(2) 庁舎整備に求める基本理念	5
2	庁舎整備基本計画に向けての取組	
	(1) 庁舎整備基本計画に向けての取組（概要）	8
	(2) 詳細な調査	9
	(3) 市民ワークショップ	12
3	全体スケジュール	
	(1) 全体スケジュール（基本構想より）	15

1 庁舎整備基本構想の概要

1 庁舎整備基本構想の概要

(1) 庁舎整備基本構想における整備方針

★主な整備方針について

※基本構想より抜粋

○本館の耐震化、免震化は行わず、また、庁舎用地として取得した隣接旧国有地（臨時駐車場）を庁舎用地として活用せず、移転建替えとする。

※結果、災害リスクを回避することになる。

○新館は新耐震基準を満たしていることから、今後も企業局を中心に活用する。

○明日都浜大津は、今後も公共利用を中心に活用することについて検討する。

○庁舎整備を検討する候補地

- ・『優先して検討を行う候補地』：皇子山総合運動公園 ※公園の一部
- ・『新しい視点で検討を行う候補地』：大津駅・県庁周辺

○分散している部局の集約化、他の施設との複合化などについても検討する。

1 庁舎整備基本構想の概要

(2) 庁舎整備に求める基本理念

★庁舎整備に求める基本理念①

基本 コンセプト

市民が親しみやすい庁舎

市民サービスの向上につながる庁舎

市民に開かれ、市民に親しまれる庁舎

支所と連携した行政サービスのネットワーク

自治体DXを推進しネットワークを強化する庁舎

自治体DXの推進に向けた庁舎

基本方針

具体的な取組

利用しやすい窓口サービス
市民に優しい・わかりやすい案内
利用しやすい駐車場
安全・便利な歩車分離のアクセス
ユニバーサルデザイン
衛生面の配慮

議会施設の充実
情報発信
官民連携のにぎわい創出・複合化
周辺まちづくりと調和した整備

支払い・決済のキャッシュレス化
WEB会議・テレワークの環境整備
文書決裁・文書管理のデジタル化
各事務システムのクラウド化・連携

会議室等諸室の充実
個人情報保護・セキュリティの確保

1 庁舎整備基本構想の概要

(2) 庁舎整備に求める基本理念

★庁舎整備に求める基本理念②

基本 コンセプト

災害時に機能する防
災拠点としての庁舎

環境に配慮した自然
にやさしい庁舎

基本方針

自然災害に強い、災害対応機能に優れた庁舎

市民の安全・安心を守る拠点となる庁舎

省エネ・省CO2でライフサイクルコストを削減する庁舎

周辺環境と共生し持続可能な社会を実現する庁舎

具体的な取組

耐震安全性の確保
風水害・土砂災害対策
災害時に事業継続可能な拠点
インフラのバックアップ

平時・災害時の防災情報拠点
関係機関・拠点との迅速な連携
地域の防災力強化に貢献する整備

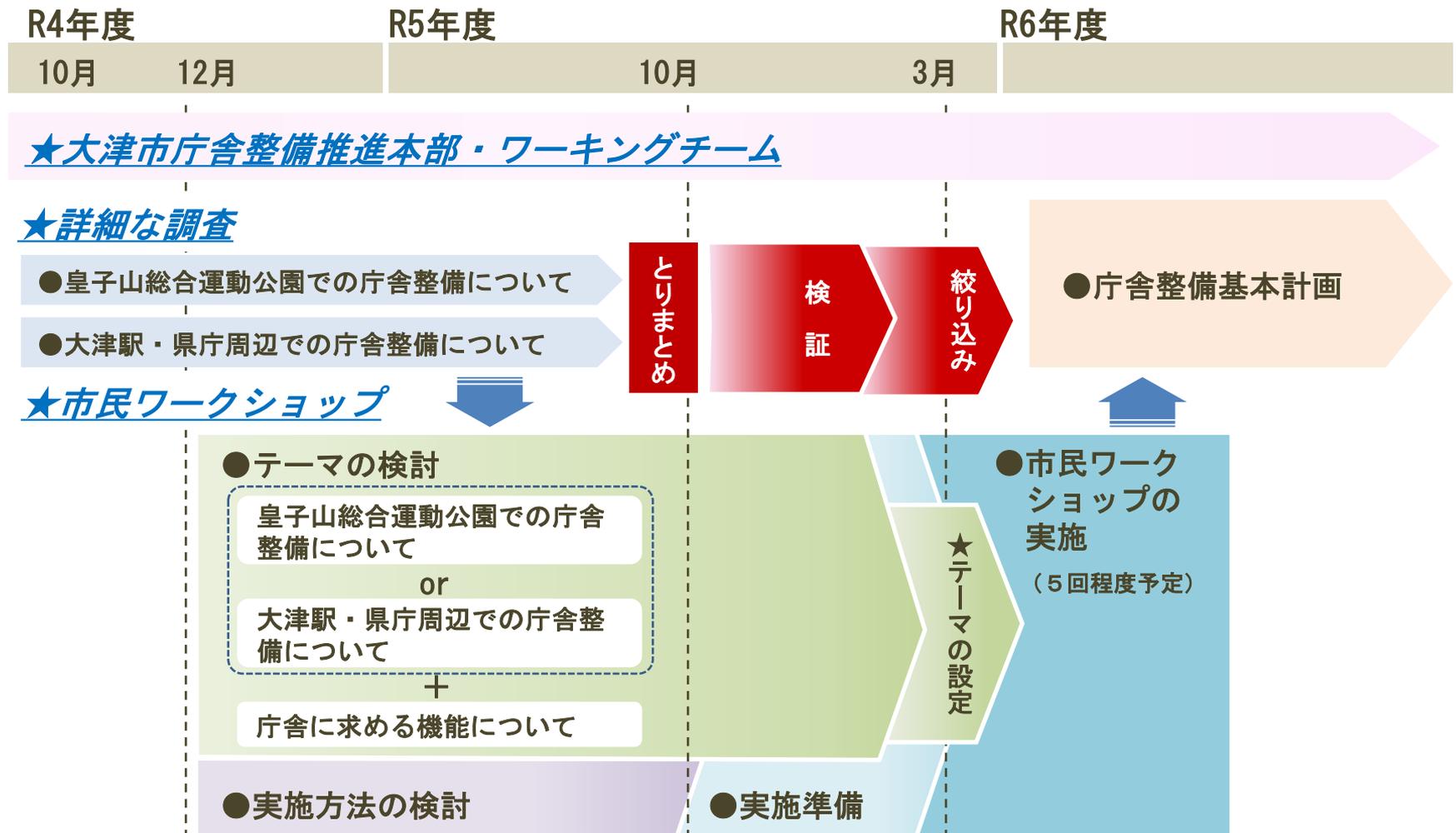
二酸化炭素排出削減
電力の自給
ライフサイクルコスト削減

近隣への環境影響の低減
古都大津の景観への配慮
公共施設・空間の有効活用
SDGsの視点への取組

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(1) 庁舎整備基本計画に向けての取組について（概要）



2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(2) 詳細な調査

★詳細な調査の主な内容

<p>皇子山総合運動公園 での庁舎整備について</p>	<ul style="list-style-type: none">○都市計画変更、公園機能の代替措置として同等規模及び機能の確保、既存の公園との一体性などについて課題の調査・検証を行う。○市民ワークショップに向けて、現在の利用状況を踏まえつつ、公園と一体となった庁舎整備によるまちづくりについて検討を行う。
<p>大津駅・県庁周辺 での庁舎整備について</p>	<ul style="list-style-type: none">○庁舎整備に必要な一団の土地の確保が困難ではありますが、土地の確保に向けた調査を行うとともに、他の施設との複合化や官民連携などの新しい視点からも調査・検討を行う。○市民ワークショップに向けて、大津駅・県庁周辺での庁舎整備によるまちづくりについて検討を行う。

<庁舎整備検討における詳細調査支援業務委託>

○それぞれの候補地における庁舎整備基本計画に向けての庁舎の規模、機能や整備手法に係る詳細調査支援業務

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(2) 詳細な調査

★その他の検討項目

新館の活用について	○今後の企業局を中心とした活用についての検討と併せて、企業局が活用する以外の床の活用についても検討を行う。
明日都浜大津の活用について	○現在の活用状況を踏まえつつ、今後も公共利用を中心に活用することについて検討を行う。また、公共利用しない床の活用についても検討を行う。
庁舎に求める機能について	○「市民が親しみやすく利用しやすい庁舎」・「支所と連携した行政サービスネットワークの拠点としての庁舎」・「災害時に機能する防災拠点としての庁舎」・「環境に配慮した自然にやさしい庁舎」について庁舎に求める機能について検討を行う。

<庁舎オフィス検討支援業務委託>

○新館、明日都浜大津の活用検討を踏まえたオフィスレイアウトの可能性の検証に係る検討支援業務

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(2) 詳細な調査

★ワーキングチーム

○現在設置しているワーキングチーム

庁舎と公園の一体整備検討 ワーキングチーム ★都市計画部/総務部	○庁舎と公園の一体整備について、都市計画の変更を見据えたゾーニングなどについて検討を行う。 ○公園機能の代替措置として同等規模及び機能の確保、既存の公園との一体性などの視点から課題の調査・検証を行う。 ○市民ワークショップに向けて、現在の利用状況を踏まえつつ、公園と一体となった庁舎整備によるまちづくりについて検討を行う。
新館の活用検討ワーキングチーム ★企業局/総務部	○新館の活用の方向性について検討を行う。
明日都浜大津の活用検討 ワーキングチーム ★福祉部/健康保険部/都市計画部/総務部	○明日都浜大津の活用の方向性について検討を行う。

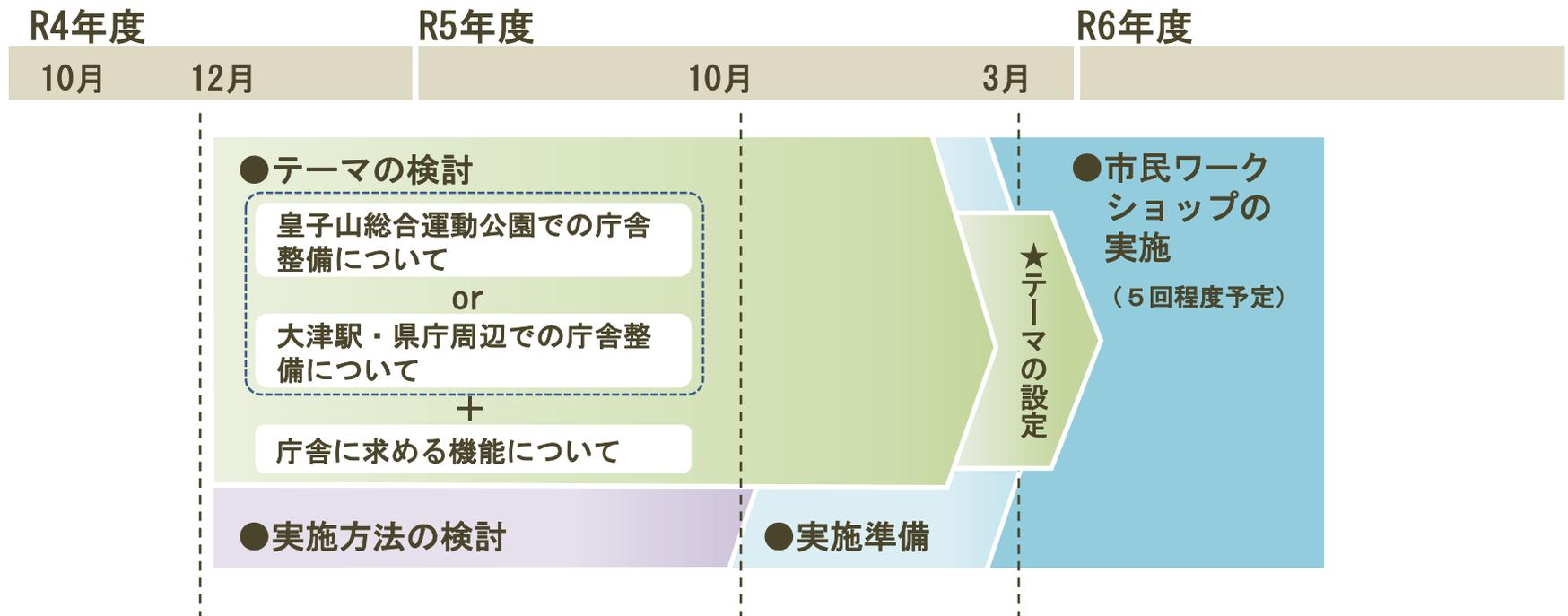
※今後、検討の段階に応じてワーキングチームの拡充を行います。

★有識者への意見聴取

○検討の段階、検討する項目に応じて、スポット的に有識者への意見聴取を行う。

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(3) 市民ワークショップ



<市民ワークショップ運営支援業務委託>

○市民ワークショップの実施に向けて、テーマの設定、実施方法などの検討・準備段階から当日の運営に至るまでの支援業務

2 庁舎整備基本計画に向けての取組

(3) 市民ワークショップ

★テーマの検討・設定・実施方法の検討

○市民ワークショップに向けてテーマの検討

皇子山総合運動公園での庁舎整備について	○『公園と一体となった庁舎整備によるまちづくり』について詳細な調査を行う中で、現在の利用状況を踏まえつつ、市民ワークショップで意見やアイデアを求める項目の整理を行う。
大津駅・県庁周辺での庁舎整備について	○『大津駅・県庁周辺での庁舎整備によるまちづくり』について詳細な調査を行う中で、市民ワークショップで意見やアイデアを求める項目の整理を行う。
庁舎に求める機能について	○「市民が親しみやすく利用しやすい庁舎」・「支所と連携した行政サービスネットワークの拠点としての庁舎」・「災害時に機能する防災拠点としての庁舎」・「環境に配慮した自然にやさしい庁舎」について市民ワークショップで意見やアイデアを求める項目の整理を行う。

★
テーマの
設定

○実施方法の検討

○市民ワークショップに向けてテーマの検討を行うとともに、実施方法（参加者、実施回数、実施手法(オンラインなど)）について検討を行う。

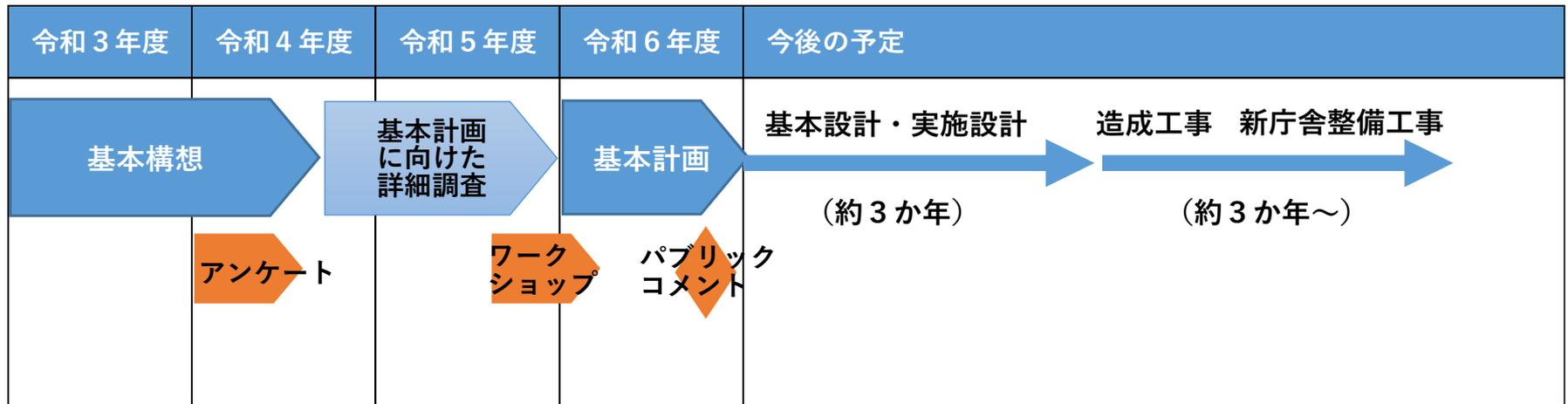
※なお、皇子山総合運動公園については、利用者や利用団体の意見を伺う機会は別途設ける予定です。

3 全体スケジュール

3 全体スケジュール

(1) 全体スケジュール（基本構想より）

<皇子山総合運動公園で整備した場合の今後のスケジュール>



※公園整備に係るスケジュールは別途整理を行います。

3 全体スケジュール

(1) 全体スケジュール（基本構想より）

＜大津駅・県庁周辺で整備した場合の今後のスケジュール＞

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	今後の予定
基本構想	基本計画に向けた 詳細調査	基本計画	基本計画	今後の予定は基本計画で検討
	アンケート	ワークショップ	パブリック コメント	

※今後の予定は、事業手法、整備手法で大きくスケジュールが異なることから、基本計画において検討を行います。